

2026年7月7日

新規受託項目のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、下記の検査項目を新たに受託開始させていただくことになりましたので、ご案内申し上げます。

今後も弊社では皆様方のご要望にお応えできるよう、検査内容を充実させて参りますので、何卒お引き立ての程、宜しく願い申し上げます。

謹白

記

【新規受託項目】

| コードNo. | 検査項目名 |
|------------------------|------------------------------|
| 14333 (従来システム 6410) | APOE遺伝型(IVD) (アポリポ蛋白E遺伝型) |

アポリポ蛋白E(APOE)遺伝子には $\epsilon 2$ 、 $\epsilon 3$ 、 $\epsilon 4$ の3種類の対立遺伝子が存在し、組み合わせにより6つの遺伝型($\epsilon 2/\epsilon 2$ 、 $\epsilon 2/\epsilon 3$ 、 $\epsilon 2/\epsilon 4$ 、 $\epsilon 3/\epsilon 3$ 、 $\epsilon 3/\epsilon 4$ 、 $\epsilon 4/\epsilon 4$)に分類されています。

近年、APOE 遺伝型の $\epsilon 4$ が、アルツハイマー病治療薬の抗アミロイド β 抗体薬投与において、副作用であるアミロイド関連画像異常(ARIA)の発現リスクに関連があることが明らかとなりました。ARIAの発現頻度は高い順に、APOE遺伝型の $\epsilon 4$ ホモ接合体、 $\epsilon 4$ ヘテロ接合体、 $\epsilon 4$ 非保持者と報告されています。

本検査は、全血より抽出したゲノムDNA中のAPOE遺伝型を判定します。抗アミロイド β 抗体薬投与の際のARIA発現リスク判定の補助に用いる検査として有用です。

【開始時期】2026年7月13日(月)ご依頼分より

【受託要領】

| | |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| コードNo. | 14333 (従来システム 6410) |
| 検査項目名 | APOE遺伝型 (IVD) |
| 検体量 | 血液 2mL |
| 採取容器 | 86 (遺伝子解析用容器) |
| 保存方法 | 冷蔵、開封厳禁 |
| 検査方法 | リアルタイムPCR法 |
| 基準範囲 | なし |
| 単位 | なし |
| 所要日数 | 4～10日 |
| 報告形式 | E2/E2、E2/E3、E2/E4、E3/E3、E3/E4、E4/E4 |
| 検査実施料/判断料 | 2274点 / 遺伝子関連・染色体検査 100点 |
| | 本検査は、効能又は効果としてアルツハイマー病による軽度認知障害及び軽度の認知症の進行抑制を有する医薬品に係る厚生労働省が作成する最適使用推進ガイドラインで定められた投与対象となる患者及び投与施設において、当該医薬品の投与の可否、治療方針等を判断することを目的としてリアルタイムPCR法により測定を行った場合に、患者1人につき1回に限り算定する。 |
| 備考 | 本検査は、抗アミロイドβ抗体薬投与の際のARIA発現リスクの判定の補助を目的としています。 |

＜出検時の注意事項＞

本検査の実施に際しては、「認知症に関するAPOE遺伝学的検査の適正使用ガイドライン」を参照し、適切な使用を行ってください。

《参考文献》

日本認知症学会, 日本老年精神医学会, 日本神経学会, 日本精神神経学会, 日本老年医学会, 日本神経治療学会, 日本遺伝カウンセリング学会監修: 認知症に関するAPOE遺伝学的検査の適正使用ガイドライン(初版), 2025.

以上